

第6回 高齢者福祉研究大会「アクティブ福祉 in 東京'11」発題例

【別紙1】

テーマ1	テーマ2	テーマ3
食事・栄養・口腔ケア	人材育成 ～人材確保への取り組み～	ケアの質の向上 (個別ケア・ユニットケア)
<ul style="list-style-type: none"> 経口維持、移行の取り組み 栄養ケア・マネジメントの効果 栄養ケア、口腔ケア ソフト食への取り組み 新調理システムの取り組み 配食、会食、調理の楽しみ 等 	<ul style="list-style-type: none"> 介護のやりがいと喜び 実際の介護現場で働いて学んだこと 実習生へのアプローチ 施設内研修の取り組み 魅力ある職場作りに向けて 外国人介護士受入れの取り組み 等 	<ul style="list-style-type: none"> 既存施設におけるユニットケアの取り組み 排泄介助のあり方を見直す 個浴の効果 短時間利用、時間延長の取り組み 送迎、入浴の工夫 虐待防止への取り組み 等
テーマ4	テーマ5	テーマ6
ケアの質の向上 (認知症ケア)	医療・ターミナルケア	アクティビティ・リハビリ・レクリエーション
<ul style="list-style-type: none"> 認知症ケアと環境の関係を考える 学習療法の効果 困難事例への対応 地域への参加 身体拘束廃止に向けての取り組み タクティールケア 等 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者、家族と歩むターミナルケアに向けて 褥瘡対策 訪問診療、歯科との連携 協力医療機関との連携 感染症対策 職員の健康管理の取り組み 医療依存度の高い利用者への対応 等 	<ul style="list-style-type: none"> 外出レクリエーションを通じた利用者の変化 シーティングの効果 世代間交流の取り組み 利用者の希望を実現する新しい活動メニューの開発 セラピーの効果（アロマ、音楽、動物、フットケア） 等
テーマ7	テーマ8	テーマ9
ケアプラン・相談援助	地域・ソーシャルワーク・居宅	リスクマネジメント
<ul style="list-style-type: none"> 施設独自のアセスメント方法とその視点 施設だからこそ出来るサービスの提供 ICFの効果を取入れたプラン作りに向けて 利用者・家族間の交流支援を通して セルフケアプランのサポート 介護予防プランとの連続性の確立 等 	<ul style="list-style-type: none"> 地域サービス、地域との連携 独居高齢者の見守り 地域との災害協定の取り組み ボランティア、インフォーマルサービスの組織化 緊急ネットワークへの取り組み 地域の声から生まれる新しいサービス作り 等 	<ul style="list-style-type: none"> ヒヤリ・ハットの活用について 介護事故防止の取り組み 誤嚥の防止についての取り組み 災害対策についての取り組み リスクマネジメント委員会の取り組みについて
テーマ10		
経営・品質・財務		
<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉法人としての独自の取り組み 安定した経営への具体的な取り組み 利用率向上のための取り組み 定員管理 広報誌・ホームページなど広報活動への取り組み 		

※発題例はあくまでも参考です。その他、利用者サービス向上の取り組みであれば例にこだわらずご自由にご応募ください。
 ※共同研究発表も可能です。